

第1回 定例会

総務文教委員会 主な審査内容

● 辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の策定について

Q 新造船の事業費は現在の使用船舶「涼風」を造船した時に比べ高額であるが理由を問う。
また、利便性や安全性を求め追加装備するのかわ問う。

A 「涼風」造船当時より材料費や人件費が高くなっていることに加え、バリアフリーや、入港時の安全性を高めるサイドスラスト等の機能を加えるため、見積額が高くなっている。

※サイドスラストは、船を横移動させる装置のことです。

● 大竹市まちづくり
基本構想の策定について

Q 大竹市まちづくり基本構想の冊子を全戸配布する他に、PR方法を考えているか問う。

A 現在は、市広報に特集記事の掲載を考えている。

また、基本構想のデータを市ホームページに掲載し、どこからでもご覧いただけるようにしたいと考えている。



大竹市まちづくり基本構想

Q 大竹市まちづくり基本構想は、小学5年生くらいから読める漢字を使用していると聞いたが、読みづらい漢字もあり、読み仮名を付けることはできないか。

また、市広報は点訳や音訳などを行っているが、基本構想も点訳や音訳をするのかわ問う。

A 読みづらい漢字や大竹市に関する固有名詞（三倉岳、阿多田島、亀居城等）には読み仮名を付けることを検討したい。

また、今回の基本構想は絵本の形で、ストーリーがあるため、文字を点訳、音訳するだけでは伝わりにくいと考えており、ストーリーを伝える

るナレーションを付けるなど工夫したい。

基本構想は30年先を見据えたものであり、時代に合った効果的な発信方法を今後も検討する。

● 令和2年度大竹市一般会計
補正予算(第15号)

Q 教育費旧穂原小学校動産撤去処分業務委託料として478万8000円計上されている。廃校になった学校用品をフリーマーケット形式で販売したことがあがるが、今回は行わないのかわ問う。

A 解体前に、校舎にある不用物品を収集・運搬して処分する業務を委託するものである。

過去に旧松ヶ原小学校を会場にして物品販売を行った。

また、令和2年度にも大竹会館の改築に伴い、「おおたけリユース市」を行い、旧穂原小学校の物品の一部を出品した。校舎の解体は広島島の事業スケジュールと合わせて行うため、来年度に繰り越しをして、5月頃には残っている物品を全て処分しないといけないため、今後、不用品の物品販売を行う予定はない。

● 令和2年度大竹市一般会計
補正予算(第16号)

Q コイちゃんクーポンの利用率について問う。

また、前回と変更はあるのかわ問う。

A 前回のクーポン発行事業は、50万3347枚で、換金した金額が2億5167万3500円となり、利用率は94.5%である。

また、今回の事業の内容は前回と同様、1枚500円分のクーポン券を20枚(1万円分)とし、種類は中小事業者のみ使用できる青色を10枚、大型店舗でも使用できる赤色を10枚とする予定である。

クーポン券の絵柄は少し変えることを考えている。



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

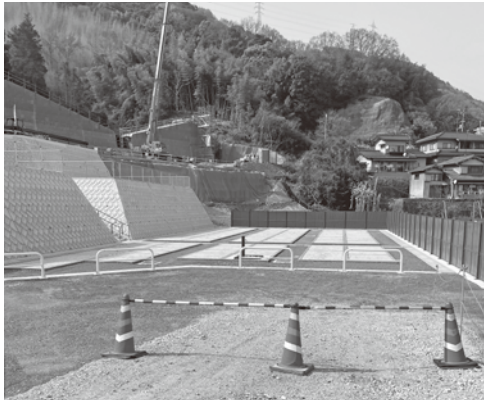
第1回定例会は、令和3年3月2日～3月25日の24日間行われました。
 詳細については、令和3年6月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

生活環境委員会 主な審査内容

●大竹市墓地使用条例の
一部改正について

Q 市営白石墓苑について、何区画の移転が決まっているのか。
 また、移転完了予定である令和4年3月中までに移転されなかった場合はどうなるのか問う。

A 100区画中、85区画の移転が決まっている。移転予定の方には、これまでに複数回、意向の確認を行っており、令和4年3月中までに滞りなく移転が完了する見込みである。



市営白石墓苑の移転予定地

●大竹市精神障害者医療費
支給条例の制定について

Q 対象となる方に医療費の支給が行われるということだが、他市町でも同様の制度が実施されているのか。
 また、その財源について問う。

A 広島県が市町に呼びかけをしている事業であり、県内の全市町で実施が予定されていると聞いている。
 また、財源については、県の福祉医療費公費負担費補助金により2分の1の補助がある。

●大竹市介護保険条例の
一部改正について

Q 高齢化が進む中で、第8期介護保険事業計画の策定に伴い新たな介護保険料額を下げることできた理由と、それをどう評価・分析しているか問う。

A また、新型コロナウイルスの影響で、介護給付サービスの利用控えがあり、保険料の設定に関係したのか問う。

A 理由の一つとして、第7期介護保険事業計画の中で予定していた施設整備の一部ができていなかった

め、給付費が抑えられたということがある。

新型コロナウイルスによる大きな影響は受けていない。低い理由としては、給付費が高くなりがちな85歳以上の方の介護認定率が、県内で最も低い状況であることが影響していると考えている。

●令和2年度大竹市国民健康保険
特別会計補正予算

Q コロナ禍で受診控えが出たこともあり、減額になるのではないかと予想していたが、増額になった要因は何か問う。

A 新型コロナウイルスによる大きな影響はなかった。12月に予想を大きく上回る給付があったことにより、今年度中の安定的な運用を図るため、増額するものである。

●令和2年度大竹市工業用水道
事業会計補正予算
●令和2年度大竹市公共下水道
事業会計補正予算

Q 耐水化計画基本構想策定業務の委託を予定しているが、この計画とはどのような内容か問う。

A 小瀬川の想定最大規模の洪水浸水想定区域には、小島雨水排水ポンプ場と小島汚水中継ポンプ場が入っており、想定される浸水深の設定と、浸水が想定される範囲の整理、浸水深に対して機能停止等リスクが高く耐水化が必要な施設に何が該当するかを検討する。

これにより、浸水のリスクが高い施設がある場合には、浸水発生時においても機能を確保すべき施設と関連する主要設備機器類等の抽出を行い、機能確保のための対策内容を検討し、耐水化計画を定めることになる。

●その他の議案 9件

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決